

△お手入れ方法の注意

使用後は、必ずその日のうちにお手入れしてください。
お手入れするときは、柔らかいスポンジで行ってください。

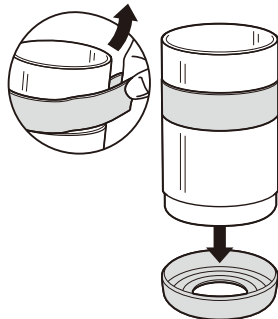
- ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。
お手入れが不十分だと、におい、汚れや変色の原因となるおそれがあります。
- 本体を洗った後は、すぐに水分を拭き取ってください。
水滴の跡が残ったり、サビやものを汚す原因となります。
- シンナー、クレンザー、金属たわし、化学雑巾などは使用しないでください。
キズやサビ、破損の原因になります。
- 本体の煮沸、及び食器洗浄機や食器乾燥機などは使用しないでください。
水滴の跡が残ったり、サビやものを汚す原因となります。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。
サビ、破損の原因になります。
- 長時間ご使用にならない場合は、汚れをきれいに洗い落とし
完全に乾燥させてから清潔な場所で保管してください。
- 本体・滑り止めの浸け置き洗いなどはしないでください。

滑り止めの脱着方法

本体に滑り止めが付いています。右図のように取りはずします。

ご使用後、お手入れの際は取りはずしてから
きれいに洗い、十分乾燥させてください。

取り付け後は浮きが無いことを確認して
からご使用ください。



■交換部品

●滑り止めは消耗品です。約1年間を目安にご確認いただき、表面のザラつきや損傷がある場合は交換してください。

交換部品のご購入はこちらから
アトラスオンラインショップ
<https://www.atlasonline.jp>



赤い斑点・ザラザラが付着した場合

缶ホルダー内側にサビのような赤い斑点や、
ザラザラしたものが付着した場合には...

サビのような赤い斑点ができた場合

水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れて、30分ほど放置した後、柔らかいスポンジ・ブラシなどで、内壁をよく洗ってください。食酢が残らないようにきれいな水でよくすすいでください。

ザラザラしたものが付着した場合

水に含まれるカルシウムが付着したものです。クエン酸を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れて、3時間程放置した後に柔らかいスポンジ・ブラシなどで、内壁をよく洗ってください。クエン酸が残らないようにきれいな水でよくすすいでください。

製品仕様

品質表示		材料の種類	
品 名	ステンレス製真空断熱タンブラー	本 体	内 びん／ステンレス鋼
品 番	ACH-350		胴 部／ステンレス鋼
ホルダー	350mL缶用		(アクリル樹脂塗装)
実 容 量	0.34L	滑り止め	シリコーンゴム
		MADE IN CHINA	

表示者 株式会社アトラス

〒192-0046 東京都八王子市明神町4-7-15 落合ビル2F
<https://www.atlas-scm.jp/>

お問い合わせ

TEL.042-660-8870

受付時間 / 9:00~18:00
月~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合はご使用にならないで、お買い求めの販売店までご連絡ください。

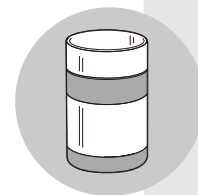


ステンレス製 真空断熱タンブラー

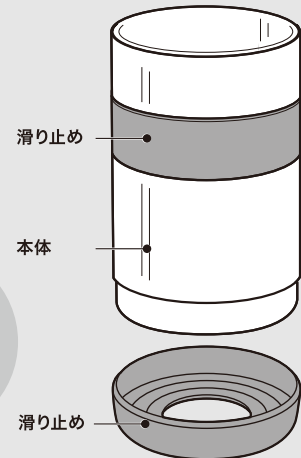
取扱説明書

ACHシリーズ

このたびは、当社のステンレス製真空断熱タンブラーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用いただきますよう、お願いいたします。
また、本書は、万が一使用中にわからなくなったときにお役に立ちますので、いつでもみられるところに大切に保管してください。



●各部のなまえ



※説明中のイラストは実際のものと異なる場合があります。
また品質向上・改良のため、予告なく仕様・デザインなどを変更することがありますのでご了承ください。

△ ご使用上の注意



注 意

- 乳幼児の手の届くところには置かないでください。
またいたずらには十分注意してください。
けがの原因となります。
- 缶飲料や飲みものの保温・保冷以外の目的では絶対に使用しないでください。
- 熱い飲みものを入れて本体外側が熱くなったり、冷たい飲みものを入れて結露する場合は、構造上不具合のある可能性がありますので使用しないでください。

- 熱い缶、飲みものを入れた場合、次の点を必ずお守りください。
 - 断熱効果により、熱い缶、飲みもの飲料を入れても外側は熱くなりません。注意してご使用ください。
 - 本体を急に傾けないでゆっくりと飲んでください。
急に傾けると、飲みものが勢いよく出てやけどなどの原因になり危険です。

- 本体外側が結露したり、熱くなるような場合は、絶対に使用しないでください。
やけどやケガなどのおそれがあります。

- 真空二重構造の内部（真空層）から水の音がする場合は使用しないでください。

- 底シールは、はがさないでください。

- 持ち運ぶ際は、内容物がこぼれないようにご注意ください。

- ストープやコンロなど火気のそばに近づけないでください。
やけどや製品の変形や変色の原因になります。

- 電子レンジで加熱しないでください。
火花が飛び危険です。ケガや事故、破損の原因になります。

- 冷凍庫には入れないでください。

- 製品の構造上、湿度が高いときに水滴がつく場合があります。ご注意ください。

- 落したり、ぶつけたりして強い衝撃を与えないでください。
変形や割れ、保温・保冷不良の原因になります。

- 改造・修理・分解は絶対にしないでください。
破損、事故の原因となり危険です。

- 携帯電話・パソコン・デジタルカメラなど精密機器の近くでは使用しないでください。
万一、内容物がこぼれた場合、精密機器の破損の原因になるおそれがあります。

- 運転中は危険ですので使用しないでください。
車内や衣服を汚したり、熱い飲みものを入れた場合はやけどの原因となり危険です。また、運転者の場合は運転への注意が散漫になり非常に危険です。

- 飲みものの量は、4ページ右下の図を参考にに入れてください。

- 大きな氷を入れる場合は押し込まず小さく砕いてお入れください。
- 滑り止めが正しく取り付けられていることを確認してご使用ください。(5ページ参照)
- 小さいお子さまの手の届かない所に保管してください。
- 飲みものを入れた状態で長時間放置しないでください。
- 沸騰直後の飲みもの、または非常に高い温度の飲みものは入れないでください。
- 使用により本体の塗装は徐々に劣化するおそれがあります。

ご使用の前に

- はじめてご使用になる際は、食器用洗剤でよく洗ってからご使用ください。
- 製品にガタつき・キズ・凹み・ひび割れなどの不具合がないことをご確認ください。
不具合があった場合、修理・分解はせずにご使用をおやめください。

ご使用方法

缶ホルダーで使用

1 缶飲料を本体に入れる。

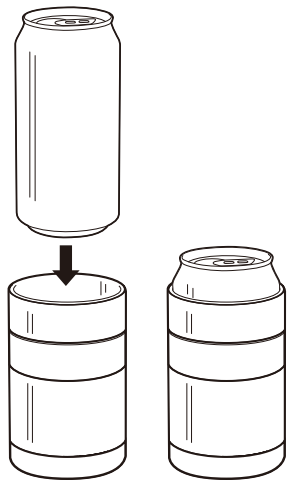
缶飲料をしっかり入れてください。
サイズの合ったものを入れてください。

2 飲みものを飲む

本体を持ちゆっくり傾けながら飲んでください。

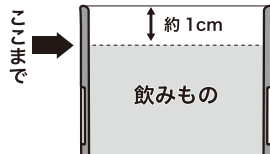
3 飲み終わったら

缶飲料は長時間放置せず、本体から取り出してください。



タンブラーで使用

- 飲みものの量は、図の位置以下にして下さい。



【注意】

- ・ 入れすぎると飲みものがあふれる原因になります。
- ・ ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。